




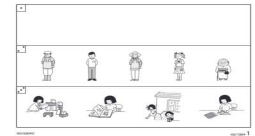
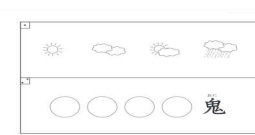
# 5歳児クラス9月 第3回 「ゆうこのキャベツぼうし」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分もキャベツ帽子をかぶった気持ちになれるように読む。</li> <li>登場人物をおぼえられるように、人数や名前を確認する。</li> <li>オオカミの優しい気持ちを理解できるように話を進める</li> </ul>	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> <li>ペーパーサート(ゆうこ)</li> </ul>	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>「みなさんこんにちは」ゆうこ登場。「みんなの好きな野菜は何ですか?」それぞれ答える。「今日はキャベツを帽子にしてしまうお話なの」等で、お話しに繋げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 会話をする</li> <li>• 子どもの一員になりお話を聞く</li> </ul>	 

## がくしゅうタイム

活動①	おぼい	記憶	お話を思い出し問題に答えることができる	
設問	ゆうこのキャベツぼうしを読んで問題に答えましょう。			
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：郵便屋さん登場「ゆうこさんから、お届けものです。」</li> <li>講：「ありがとうございます、なんだろうね…」プリントを袋から出し提示。</li> <li>「キャベツぼうしクイズだって!」</li> <li>「クイズがんばる人!」等で意欲的に挙手して始めてもよい。</li> </ul>			教材
活動内容	<p>【問題】</p> <p>問1) 絵本にはゆうこの他に何種類の動物が出てきましたか、その数だけ○を書きましょう。</p> <p>問2) キャベツをくれた人は誰ですか。その人に○をつけましょう。</p> <p>問3) キャベツ帽子を被って遊んだものに○をつけましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 絵本やシアターを見ながら答え合わせをして、花丸・ハンコ等で賞賛する</li> <li>• 答えを訂正する場合、= (二重線) で線を引いているものに○をする。</li> </ul>			P1 ★郵便袋等 鉛筆 ハンコ・赤鉛筆 保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリントを届ける</li> <li>• プリント配布</li> <li>• 子どものフォロー</li> <li>• 賞賛</li> </ul>
活動②	おぼい	記憶	お話を思い出し問題に答えることができる	
設問	ゆうこのキャベツぼうしを読んで問題に答えましょう。			
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「まだクイズあるよ! 挑戦してみよう」</li> <li>• 等で、次のページをめくり、2枚目にも挑戦する。</li> </ul>			教材
活動内容	<p>【問題】</p> <p>問1) このお話のお天気はどんな天気でしたか。あてはまるものを選んで○をつけましょう。</p> <p>問2) みんなは○○○○鬼をしました。○に入る動物の名前は何か。答えた後に○の中をひらがなで書いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 絵本やシアターを見ながら答え合わせをして、花丸・ハンコ等で賞賛する</li> <li>• 2枚終わった所で、1枚目に戻り答え合わせをしても良い。</li> </ul>			P2 ★鉛筆 ハンコ・赤鉛筆 保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 子どものフォロー</li> <li>• 賞賛</li> </ul>

<b>活動③</b>		<b>巧緻性</b>	指先を使い画用紙でキャベツ帽子を作ることができる	
設問	<b>画用紙でキャベツ帽子を作り、頭に被りましょう。 キャベツ帽子を被ったままさまざまな歩き方や立ち方をしましょう。</b>			
つぼき	<ul style="list-style-type: none"> <li>保：キャベツ帽子を被って「そおーつとそおーつと、ジグザグジグザグ」等、楽しい雰囲気登場。</li> </ul>			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「先生楽しそう。いいなあ、先生も欲しいな」</li> <li>「もちろんありますよ！はいどうぞ」で、画用紙を1枚もらう。</li> <li>「何か違うね…」見比べて作り方を考える。</li> <li>丸めたり伸ばしたりして形を整えて、講師もかぶり子ども達に見せて作りたい意欲を持たせ、子ども達もキャベツ帽子を作る。</li> </ul>			色画用紙 キャベツ帽子（事前に作っておく）
	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来上がったら、その場で立ったり・座ったり・回ったりする。</li> <li>スペースがあれば片足立ち・ジャンプ・ストレート歩き・ジグザグ歩きなど。集中力や平衡感覚を鍛えながら、楽しい活動を心がけながら行う。</li> <li>賞賛をして終了する。</li> </ul>			保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>キャベツ帽子を被って登場</li> <li>画用紙配布</li> <li>子どものフォロー</li> <li>賞賛</li> <li>一緒に遊ぶ</li> </ul>

<b>数子ヤレ</b>		<b>数</b>	10個にすることが出来る	教材
設問	<b>おはじきを使い10個の操作をしましょう。</b>			おはじき お皿（5個～7個入り） お皿（数個）
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>今月は10個の操作です。お皿に5～7個入れておき、あと何個入れたら10個になるか、別のお皿（数個入っている）そこから5～3個取りお皿に入れて10個になったか数える。（クラス・個人に合わせて数を調整する。）※今回は活動③で実施</li> </ul>			保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>皿提示</li> <li>子どものフォロー</li> </ul>